

第40回理事会 議事録

1 開催場所

札幌市中央区北5条西6丁目 札幌センタービル5階 C2会議室

2 開催日時

2022年7月7日(木) 15時00分から16時15分まで

3 理事総数 10名

4 出欠等の状況

理事(出席)	9名	濱田 康行、鉢呂 建市、青木 次郎、佐藤 季規 瀬尾 英生、谷 一之、田村 亨、林 美香子 山崎 弘善
理事(欠席)	1名	田村 修二
監事(出席)	2名	末永 仁宏、山本眞樹夫
議事録作成者		鉢呂 建市(専務理事)

5 定足数の報告

定刻に至り、濱田理事長による挨拶の後、理事10名のうち過半数が出席しているので、定款第41条の規定により本理事会が成立している旨を告げた。

6 議案の審議状況及び議決の結果等

次に、濱田理事長から定款44条第2項の規定により、議事録署名人を理事長、末永監事及び山本監事とする旨を告げて議事に入った。

第1号議案「2021年度事業報告書(案)について」の件

鉢呂専務理事より、資料1に基づき、報告事項の「代表理事の業務執行報告」を兼ねて2021年度の事業実施内容について説明があった。

その後、審議の結果、事業報告の内容を出席理事全員一致で承認した。

第2号議案「2021年度決算報告書(案)について」の件

小倉部長より、資料2に基づき、2021年度決算報告書について説明があり、説明終了後、末永監事が監事を代表して監査報告を行った。

本件に関して瀬尾理事から、寄附金について質問があり、小倉部長から、今年度については寄附金がなかったこと、前年度については、指定正味財産から一般正味財産へ振り替えた額が25,000円あり、その分が減少したということを説明した。

次に谷理事から、配布された地域づくり活動事例集の作成は有意義であること、財団運営については中期的な計画を立てて人材を育成すべきであること、プロパー職員の役員就任についても検討すべきであること、北海道経済産業局、北海道開発局、北海道庁、北海道電力や金融機関などの民間とも連携していくことが大事であるとの意見があった。

この地域活性化支援事例集の作成を踏まえ、鉢呂専務理事から今年度の地域づくり活動発掘・支援事業の募集要項に新たな要件として、支援終了後も年に1回の事業報告を受け、支援が地域での持続可能な取組に繋がっているかを評価する事項を追加したとの説明があった。

その後、審議の結果、決算報告書の内容を出席理事全員一致で承認した。

第3号議案「理事長の任期制限について」の件

鉢呂専務理事より、資料3に基づき、理事長の任期制限について説明があり、審議の結果、出席理事全員一致で決定した。

第4号議案「評議員会の開催について」の件

鉢呂専務理事より、資料4に基づき、第15回評議員会の開催について説明があり、審議の結果、出席理事全員一致で決定した。

第5号議案「役員の候補者について」の件

鉢呂専務理事より、資料5に基づき、役員の候補者について説明があり、審議の結果、出席理事全員一致で決定した。

7 その他

会議次第4「その他」に入り、議長から理事及び事務局に発言等を求め、鉢呂専務理事から、次回理事会の開催予定と、あわせて6月6日～7日にあった内閣府の立入検査について特段の指摘がなかった旨の説明があった。

その後特に発言はなく、議長が「以上をもって本日の議事は、全て終了した」と宣言し、16時15分に理事会を閉会し、解散した。

上記の議決等を明確にするため、定款第44条第2項の規定に基づき、出席した理事長及び監事は、本議事録に署名、押印する。

2022年7月12日

公益財団法人 はまなす財団 第40回理事会

理 事 長 濱 田 康 行 ㊟

監 事 末 永 仁 宏 ㊟

監 事 山 本 眞 樹 夫 ㊟